ユネスコスクール加盟認定校

令和2年度　板橋第二小　環境教育への取り組み

図工では、授業で使用した画用紙の切れ端をリサイクルしました。紙粘土に姿を変え、マグネットを作りました。

ユネスコスクール加盟証

ビオトープは、平成２６年１１月、
地域の方々の手を借り、できました。
それ以来、板二小の環境教育の中心です。

池の中にはメダカがいます。池で生まれたオタマジャクシがカエルになり、産卵に戻ってきます。

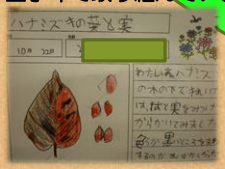
ビオトープを作るときには、子供たち自身がアイデアを出し合い、設計図を作りました。

ゲストティーチャーを迎え、自然探しをしました。花壇やビオトープの中の自然を探しました。

全学年で、季節の俳句作りに取り組んでいます。

ビオトープは管理・維持することが大切です。生き物が住みやすい環境になるための活動をしています。

自然発見カードに全学年で取り組んでいます。



校内にはビオトープの四季を掲示してあります。

校庭の隅には、カブトムシの餌となる落ち葉を集めた場所があります。

自ら育てた大豆を使って豆腐作りに挑戦しました。

生活科・理科で野菜を育てています。

社会科の学習で印刷会社に行きました。工程で出た切れ端の９０％を再生紙として活用する取り組みを知りました。

総合的な学習の時間で、緑のカーテンに取り組みました。

地域の方々も定期的に花壇の整備に来てくださっています。

学校には、校庭の自然環境マップもあります。

全校で、定期的に学校の周りの神社や公園に清掃に出かけています。

ビオトープを中心にして